

答えとポイント

最終チェック問題

国語・算数

先取りドリル

- 国語…15～17ページ
- 算数…21～18ページ

し
あ
げ
テ
ス
ト

- 国語…13ページ
- 社会…14ページ
- 理科…22ページ
- 算数…23ページ
- 英語…36ページ

英語

40～36 ページ

反対側からはじまります。

算数

35～24 ページ

35ページからはじまります。

国語

1～12 ページ

このページからはじまります。

- ① 答えが合っていたら、「できたシール」をはりましょう。
答えが合っていたら、まるをつけ、問題のところに「できたシール」(小さいシール)をはりましょう。(シールだけはどうしてもよいです。)
- ② まちがえたら、ポイントを読んで、正しく直しましょう。
まちがえたところは、ポイントをよく読んで、もう一度やってみましょう。
英語は、読まれた英語(やく)で音声の英文とそのやくがわかります。
英文の内容を確にんしましょう。
正しく直せたら「できたシール」をはりましょう。
- ③ 全問正解になったら、「合格シール」をはりましょう。
「できたシール」を全部はれたら、ページの上に「合格シール」(大きいシール)をはりましょう。ページ全体に大きなまるをつけてから、シールをはってもよいです。
- ④ 算数と国語は、最終チェックで最後のおさらいをしましょう。
答えは「答えとポイント」の最後にあります。

国語の注意点

- 文や文章を使った問題では、文章中のことばを正解としています。
似た言い方のことばで答えてもかまいません。
- () は、答えにあってもよいものです。〈 〉 は、他の答え方です。
- 例 の答えでは、似た内容が書いていれば正解です。

(2) (1)
○ × ○ ×
演 演 布 布
(3) (5)
○ × ○ ×
停 停 刊 刊
(5) (6)
○ × ○ ×
祖 祖 財 財

次のようなまちがいに注意しましょう。

ポイント

(2) (1)
(4) 故 失 刊 応
・ 查 因 貸 師
(5) (2) (6) (3)
祖 団 歴 布 製
・ 基 演 史 財
(6) (3) (7) (4)
圧 幹 報 輸
(7) 停 報 制
舎 複

2

漢字の書き(2)

2
ページ

(2) (1)
○ × ○ ×
在 在 武 武
(4) (4)
○ × ○ ×
弁 弁 序 序
(7) (7)
○ × ○ ×
価 価 禁 禁

次のようなまちがいに注意しましょう。

ポイント

できなかったら、ここを読んで直そう！

(2) (1)
(4) 弁 在 婦 句
・ 卒 (6) (2)
(5) 略 政 武
(6) (2) (7) (3)
罪 非 属
(3) 版 禁
(7) 価 液

1

漢字の書き(1)

1
ページ

最終チェック3 /

- 1 の漢字の読みがなを書きましょう。
- (1) 発表する (2) えん筆 (3) 散歩する (4) 温風

- ポイント
- 1 (5) 「費やす」は、「お金や時間などを使う」という意味です。「費用」や「食費」などお金に関係する熟語が多くあります。
- 2 (6) 「易」は、「安易」「平易」などでは「い」と読み、「貿易」などでは「えき」と読みます。「易」を使った熟語はそれほど多くはないので、しっかり覚えておきましょう。
- 3 (3) 「燃やす」は、送りがないに注意することはです。「燃す」としないように、送りがないもしっかり覚えておきましょう。

- 2 (1) の・きじゅつ (2) にん・まか (3) も・ねんりよう (4) しんきよ・いま (5) けいえい・へ (6) きふ・よ (7) きゅうきゅう・すく
- 1 (1) こなゆき (2) つま (3) ふんまつ (4) こころざ (5) つい (6) きよか (7) こんざつ (8) た (9) ひよう (10) こうえき

5 漢字の読み方(2)

5 ページ

最終チェック1 /

- 1 のことばを、() に漢字と送りがないで書きましょう。
- (1) かならず行く。 (2) 長くたたかう。

- ポイント
- 1 次のようなまちがいに注意しましょう。
- 2 (2) 送りがないは、漢字の読み方をはっきりさせるためについています。多くの場合、「耕さない」「耕します」「耕せば」「耕そう」のように、形が変化するところからつけます。ただし、「肥えない」「肥えます」「肥えれば」のように、形が変わらないところから送りがないがつくことばもあります。次のような送りがないのまちがいに注意しましょう。
- (5) 志す (6) 志す (7) 確める (8) 確める (9) 確める (10) 確める

3 漢字の書き(3)

3 ページ

- 1 (1) 眼 (2) 義 (3) 興 (4) 災 (5) 際 (6) 酸 (7) 堂 (8) 再 (9) 耕 (10) 現 (11) 肥 (12) 比 (13) 導 (14) 確 (15) 勢 (16) 修 (17) 確 (18) 確 (19) 確 (20) 確

最終チェック4 /

- 1 □ に漢字を書きましょう。
- (1) 木を運ぶ。小をさがす。 (2) 道にう。転して勝つ。 (3) 母がみ物をする。のシャツ。 (4) 罪のことば。大学の師。

- ポイント
- 1 (1) 「節」は竹のふしを表しています。「筆」「笛」は、竹を材料としていたことが漢字の成り立ちになっています。
- 2 (2) の「しん」は「しん」のつく漢字は、木の種類や状態に関係するもの、(3) の「糸」は「いとへん」のつく漢字は、糸や織物に関係するものが多くあります。
- 3 (1) 「節」は竹のふしを表しています。「筆」「笛」は、竹を材料としていたことが漢字の成り立ちになっています。

- 2 (1) 寄・容・富 (2) 個・仏・件 (3) 河・減・清潔 (4) 総・績・統・紀 (5) 犯・独 (6) 評・謝・講 (1) 桜・枝・材 (2) 逆・通・迷 (3) 綿・編 (1) 竹 (2) 水 (3) 手

6 漢字の組み立て(1)

6 ページ

最終チェック2 /

- 1 の漢字の読みがなを書きましょう。
- (1) 失敗する (2) 達成する (3) 研究所 (4) 欠席する

- ポイント
- 1 (7) 「久しい」は、「あることがあってから、長い時間が過ぎていく様子」という意味です。「永」は「かぎりなくいつまでも長い」という意味です。その二文字で、「いつまでも続くこと」という意味の熟語「永久」になります。
- 2 (3) 「絶」の音読みは「ぜつ」ですが、「絶対」「絶交」などの熟語では、「ぜつ」という読み方になります。
- 3 (6) 「勢」の音読みは「せい」ですが、「多勢」「軍勢」などの熟語では「ぜい」という読み方になります。

4 漢字の読み方(1)

4 ページ

- 1 (1) おおがたしや (2) きず (3) あば (4) てんけい (5) けんちく (6) ぼうふう (7) ゆめ (8) ほうふ (9) たも (10) けんちく (11) けんちく (12) けんちく (13) けんちく (14) けんちく (15) けんちく (16) けんちく (17) けんちく (18) けんちく (19) けんちく (20) けんちく

- 1 (1) 銅・鏡・鉦 (2) 境・均・増 (3) 快・慣・情
 (4) 額・領・順 (5) 街・衛・術 (6) 賛・貧・貿
 2 (1) 授・招・損 (2) 資・質 (3) 設・証・護
 3 (1) 神 (2) 木 (3) 火

ポイント

- 1 (3) 「ト(りっしんべん)」がつく漢字は、心の動きや働きに関係するものが多くあります。
 2 (1) 「オ(てへん)」のつく漢字は、手の動作に関係するものが多くあります。
 (2) 「貝(かい)」のつく漢字は、財ほうや貨へいに関係するものが多くあります。
 (3) 「言(ごんべん)」のつく漢字は、ことばに関係するものが多くあります。
 3 (1) 「ネ(しめすへん)」は、神様をまつる祭だんを表しています。また、形がかたかなの「ネ」に似ていることから、「ねへん」とよびまちがえられることが多くあります。気をつけましょう。

最終チェック5 /

1 □に漢字を書きましよう。

- (1) 社会科の□料。音楽の素□がある。
 (2) 作業に□れる。感□豊かな人。
 (3) まちがない□と□言する。弁□士の仕事。
 (4) ドアが破□する。手□きする。

- 1 (右から) (1) 技・枝 (2) 講・構 (3) 税・説 (4) 卒・率
 (5) 態・能 (6) 土・士 (7) 職・識・織 (8) 則・測・側
 2 (1) 常 (2) 似 (3) 境 (4) 復 (5) 往 (6) 毒 (7) 告

ポイント

- 1 形が似ていて同じ読みをもつ漢字は書きまちがえやすいので、特に注意が必要です。
 (2) 「こう」は、「説明する・話す」という意味のときは「講」を、「組み立てる」というときは「構」を使います。
 (8) 「そく」は、「きまり」の意味のときは「則」を、「はかる」意味のときは「測」を、「かたわら」の意味のときは「側」を使います。
 (4) 「復」は「ものごとの行き来」の意味を、「複」は「2つ以上あるもの・こと」の意味を表します。

最終チェック6 /

1 □に漢字を書きましよう。

- (1) サッカーの反□。夜、天体観□をする。
 (2) 四角形の面□。成□が上がる。
 (3) 大学の□堂。文章の□成を考える。
 (4) 大学の教□。□話器を取る。

- 1 (右から) (1) 判・犯 (2) 規・基 (3) 久・旧 (4) 検・陰
 (5) 限・減 (6) 適・的 (7) 績・責 (8) 徳・得
 2 (1) 順・準 (2) 設・接 (3) 象・賞 (4) 程・提
 (5) 状・情 (6) 予・余 (7) 像・造

ポイント

- 1 (6) 「適」は「ちょうどよい」の意味で、「的」は「めあて・ま」という意味です。
 (8) 「徳」「得」は、どちらにも「りえき・もうけ」の意味がありますが、「おとくよう」のときには「お徳用」と書きます。「徳」には、ほかに「人徳」「道徳」などの熟語があります。
 (5) 「状」「情」には、どちらにも「ありさま」の意味があります。「状」は「形状」「液状」など、「情」は「情景」「事情」などの熟語で使い分けを覚えましょう。

最終チェック7 /

1 □に漢字を書きましよう。

- (1) 賞□をもらう。うれしそうな表□。
 (2) □中する。快□なくらし。
 (3) すぐ□点する。道□の授業。
 (4) ぼう□の旅。車を点□する。

最終チェック8 /

1 □に漢字を書きましよう。

- (1) 主役を□める。早起きするよう□める。
 (2) 絵の具が□じる。ゲームに□じる。
 (3) 角から人が□れる。喜びが□れる。
 (4) 決勝で□れる。ズボンが□れる。

- 1 (右から) (1) 移・写 (2) 買・飼 (3) 熱・厚 (4) 交・混
 (5) 破・敗 (6) 量・測
 2 (1) 効 (2) 留 (3) 現 (4) 務 (5) 採

ポイント

- 1 (4) まじったものが個々に見分けがつく場合は「交じる」、つかない場合は「混じる」を使います。
 (5) 「破れる」は「形があるものがこわれる」こと、「敗れる」は「勝負に負ける」ことです。
 (6) 重さをはかるときには「量る」、深さをはかるときには「測る」と覚えておきましょう。
 (3) 「現す」は「かくれていたものが見える」こと、「表す」は「考え、気持ちなどを表に出す」ことです。
 (4) 「務める」は「役目を受け持つ」ことで、「努める」は「努力すること」です。

- 1 (1) 仮定・過程 (2) 支持・指示 (3) 精算・生産
(4) 公開・航海 (5) 要領・容量 (6) 正確・性格
- 2 (1) 準備・原員 (2) 厚防 (3) 条件・快解
(4) 知識・有益 (5) 往復・借貸 (6) 役風景・山肥

ポイント

- 1 (1) 「仮定」は「仮に決めること」で、「過程」は「物事が移り変わっていく道すじ」の意味です。
(2) 「支持」は「賛成し、後おしすること」の意味で、「指示」は「教え、示すこと」の意味です。
(3) 「精算」は金銭上のことを細かく計算し直す場合に使います。似たことばの「清算」は「すべてをきれいさっぱりきまりをつける」の意味で、「借金を清算する」などの場合に使います。
(4) 「解消」は「といて自由にする。とりのぞく」という意味。「快」は「気持ちよい」という意味で、「快拳」「快晴」などの使い方があります。
(5) 「貸す」と「借りる」は、反対の意味のことばです。

最終チェック9 /

- 1 □に漢字を書きましよう。
- (1) 人質を□する。病気が□に向かう。
(2) 最悪の場合を□する。成功までの□。
(3) □にしたがう。委員長を□する。

- 1 (1) 強弱 (2) 回転 (3) 黒板 (4) 読書 (5) 不足
(1) 買 (2) 暗
- 2 (1) 深い海。 (2) 例 鉄の橋。 (3) 例 火を消す。
- 3 (1) 衣食住 (2) 大成功 (3) 関係者

ポイント

- 1 二字熟語の組み立てを考えると、「黒板」↓「黒い板」、「読書」↓「書を読む」のように、上の漢字の訓読みを手がかりに考えるとよいでしょう。
(3) 「消火」は「火を消す」という意味で、「く」にあたる漢字が下にくる組み合わせです。「消した火」という意味ではありません。
(4) 「関係者」は「関係する者」、「衣食住」は「衣」「食」「住」という一字ずつの語の組み合わせ、「大成功」は「大きな成功」です。

最終チェック11 /

- 1 次の熟語と同じ組み立ての熟語を、□から選んで書きましよう。
- (1) 長短 (2) 絵画
(3) 熱湯 (4) 帰国
(5) 不幸
- 乗車・寒暑・無害・学習・良心

- 1 (1) 山・門 (2) 本・下 (3) 男・岩 (4) 時・案
(1) 火 (2) 羽 (3) 耳
- 2 ※それぞれ反対でもよい。
(1) 巾(長) (2) 金(月) (3) 才(寺) (4) 心(照)
- 3 (1) 巾(建) (2) シ(永) (7) 心(非)
- 4 (1) 鳴 (2) 位 (3) 明 (4) 加 (5) 休 (6) 畑

ポイント

- 1 「指事文字」は、数・位置など、絵ににくい事がらを、線や点などの記号で示して作られた文字です。「本」は、「木」に線を一本引くことで、木の根元を表しています。
(3) 「照」は「火(れんが)」が「火の光」を意味し、「昭」が音「シヨウ」を示します。
(4) 「泳」は「シ(さんずい)」が「水」を意味し、「永」が音「エイ」を示します。
(5) 「休」は、「人」が「木」のかげで「やすむ」様子を表しています。
(6) 「休」は、「人」が「木」のかげで「やすむ」様子を表しています。

最終チェック10 /

- 1 次の漢字の音読みを書きましよう。
- (7) 効 (8) 救
(5) 晴 (6) 飯
(3) 館 (4) 泳
(1) 放 (2) 議

- 1 (1) 外来語 (2) 和語 (3) 漢語
(1) コーラス (2) 決まり (3) クラス
(4) 速度
- 2 (1) ①・② (2) ③・④ (3) ⑤・⑥ (4) ⑦・⑧
- 3 (1) 登山 (2) 大きさ

ポイント

- 1 漢語は、和語に比べて、あらたまったおもしろい感じがします。
(3) 「場所」の「場」は訓読みです。「場」の音読みは「じょう」です。
(4) 「輪ゴム」の「輪」は訓読みです。「輪」の音読みは「りん」です。
(5) 「野菜」の「野」は音読みです。「野」の訓読みは「の」です。

最終チェック12 /

- 1 次の和語にあたる漢語を一つ選んで、()に○をつけましよう。
- (1) 生き物 (2) くだもの
(3) 花よめ (4) 年寄り
- ウイア ウイア ウイア
() () () () () ()
新聞 新人 新婦 生育 食物 結果 成果 果実
- ウイア ウイア ウイア
() () () () () ()
老後 老人 老化

- 1 (1) 虫かご (2) 紙しばい (3) テレビゲーム (4) 運動会 (5) 海外旅行
- 2 (1) ほんばこ (2) こめだら (3) むかしばなし (4) めぐすり (5) うでどけい
- 3 (1) かなあみ (2) しらなみ (3) やすみじかん (4) たちどまる (5) ほそながい
- 4 (1) むぎばたけ (2) はなしあう (3) あまぐも (4) ちからづよい (5) くだりざか

ポイント

- 2 「ほん+はこ」↓「ほんばこ」のように、組み合わせたとき、下のことばの最初の音がにがめるものがあります。
- 3 「か+ね+あみ」↓「かなあみ」、「やす+む+じかん」↓「やすみじかん」のように、組み合わせたときに音が変わるものがあります。
- 4 (3)と(5)では、それぞれ、上のことばも下のことばも音が変わるので注意しましょう。

最終チェック13 /

- 1 次のことばを組み合わせ、一つのことばを作り、ひらがなで書きましょう。

(3)	(2)	(1)
船	焼く	目
+	+	+
旅	魚	薬
↓	↓	↓
()	()	()

文をつなぐことば

- 1 (1) だから (2) けれども (3) さらに ()
- 2 (1) それとも (2) そのうえ
- 3 (1) ①それで ②しかし (2) ①それで ②しかし
- 4 (1) 時計が止まった。だから、時間がわからなかった。(2) 望遠鏡で空を見た。けれども、星は見えなかった。

ポイント

- 2 (1) どちらか一方を選びとることを表したことばです。
- 3 (2) 前の事から付け加えるときに使うことばです。
- 4 (1) 「しかし」は、前の文と反対の事から後に述べるときに使います。「それで」は、前の事からを受けて、後にその結果を述べるときに使います。「だから」は、前の文の内容を受けて、後に当然の結果がくるときに使うことばです。「けれども」は、前の文の内容とは反対の内容が後にくるときに使うことばです。

最終チェック15 /

- 1 文に合うことばを選んで、()で囲みましょう。
- (1) わたしは、いちごが好きです。
[または]、あなたは何か好きですか。
- (2) わたしは、いちごが好きです。
[それに]、りんごも好きです。
- (3) わたしは、いちごが好きです。
[だから]、いちごのジュースはきれいです。

- 1 (1) 口 (2) 歯 (3) 図 (4) 手 (5) 首 (6) 頭
- 2 (1) ⑤ (2) ⑦
- 3 (1) おに (2) 石

ポイント

- 1 (1) は「口が軽い」で「しゃべってはならないことまで、しゃべる。」(2) は「歯をくいしばる」で「がまんする。」(3) は「図に乗る」で「自分の思いどおりになって、いい気になる。」(4) は「手を貸す」で「手助けをする。」(5) は「首を長くする」で「今か今かと待つ。」(6) は「頭が下がる」で「相手のりっぱさに感心して、そんなけい気持をもつ。」という意味です。
- 2 ことわざには、昔からの教えや人間の知恵がふくまれています。ことわざをたくさん集めて、意味や使い方を調べてみるとよいでしょう。

最終チェック14 /

- 1 (一)に合う、体の部分を表すことばを、()から選んで書きましょう。

- (1) 逆転されそうになり、()にあせをにぎった。
- (2) ありの様子を、()をこらして観察した。
- (3) テストで百点を取ったので、()が高い。

口・鼻・目・耳・手

敬語

- 1 ウ・エ・カに○
- 2 (1) 家です (2) 遊びましょう (3) 借ります (4) ふきました
- 3 (1) いただいた。 (2) 行った。
- 4 (3) 教えてください。 (4) お出しする。 ()に

ポイント

- 3 (1) 「いただく」は、自分や身内の者が「もらう」「食べる」「飲む」ときの動作に使うことばです。自分や身内を低くあつかうことで、相手(聞き手)をうやまう言い方です。
- 4 (1) 相手に関係する自分の動作を「お…する」と言うことで、相手をうやまう気持ちを表すことができます。
- 2 (2) 「いらっしゃる」は、「来る」「行く」「いる」などを、うやまう言うことばです。

最終チェック16 /

- 1 の敬語の意味を一つ選んで、()に○をつけましょう。
- (1) 先生がおっしゃる。 (2) 先生の話がうかがう。
- ア() いる ア() 見る
- イ() 聞く イ() 聞く
- ウ() 言う ウ() 考える
- (3) 先生がお話をなさる。 (4) 先生が本をくださる。
- ア() なる ア() めくる
- イ() とる イ() くれる
- ウ() する ウ() 下げる

- 1 だいぶ山おくの、木の葉のかさかさしたところ〈山おく〉
 - 2 例 鳥やけものが一ぴきもないから。
 - 3 例 (げた箱で) 花蓮ちゃんに声をかける (ところから始まる)。
 - 4 例 (学校で一番かわいい) 花蓮ちゃんに、(ひそかに) あこがれてい
- ※ 3 4 の「花蓮」は「花れん」、「かれん」と書いてもよい。

ポイント

- 1 「かさかさしたところ」の「ところ」は、「ところ」という意味で、場所を表しています。
- 2 「鉄ぼうをかついで」とあるので、二人のしんしは、かりに来ていることがわかります。かりをするために、わざわざ山おくまで来たのに、鳥もけものも一ぴきもないなかったので、「けしからん」と言ったのです。最初の文に書いてあります。
- 3 ーのすぐ前に、「だから」とあることに注目しましょう。その前の部分に、理由が書かれています。
- 4

■ 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

- 1 おばあちゃんが眼鏡をなくしたのは、どこですか。
- ぼくのおばあちゃんは、先週の日曜日に秋田のお寺へ法事に出かけた。夜は自分の妹の家にとまったが、そこで眼鏡をなくしてしまった。

- 1 (ずっと) 笑顔で ※ 「にこにこした顔で」などでもよい。
 - 2 例 わたしなんて、いらぬ
 - 3 例 わたし(自分)はいらぬ」ことが書いてあれば正解です。
 - 4 例 自分の家で犬を飼えなくてもお世話をしたい。
- ※ 「わたる君のおうちで犬を飼ってほしい。」などでもよい。

ポイント

- 1 ニつ目のだん落の初めに「その様子をずっと、笑顔でながめていた。」とあります。「その様子」とは、前のだん落に書かれている、花蓮ちゃんと二人の様子のことです。
- 2 終わりの二つの文に注目しましょう。
- 3 さやかさんが、ぼくに話していることから読み取りましょう。

■ 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

- 1 職員室へ行ったときの「ぼく」の気持ちに合うほうの記号を、○で囲みましょう。
 - 2 「ぼく」の大好きな場所では、何が禁じられているのですか。
- ぼくは、昨日、近くの川で泳いだ。そこは大好きな場所なのだが、水泳は禁じられている。今日、先生によべたぼくは、どきどきしながら職員室へ行った。

- 1 六十〜七十
- 2 例 心臓は、つかれにくい筋肉でできているから。
- 3 ※ 「特別に丈夫な筋肉だから。」などでもよい。
- 4 太陽や風にあてて干す。つくだ煮や塩漬けにして保存する。

ポイント

- 1 小学生の「八十〜九十回」とまちがえないようにしましょう。
- 2 「心臓はぜんぜん休まないで動き続けて、つかれないのでしょうか？」という疑問の後に、理由を説明しています。
- 3 ーの前の部分では、なま物を毎日買っていたことを、後の部分では、なま物の保存方法を書いています。話題が変わったことをおさえます。
- 4 なま物の保存方法として、干す方法と漬ける方法が説明されています。「たくあん」は干すと漬けるの両方を行った食べ物だと説明しています。

- 1 次の文章の□に入ることを、○から選んで書きましよう。

寒い地方にすむ動物は、体温がにげるのを防がなくてはならない。□、体の表面がふかふかした毛でおおわれているのである。

しかし・それで・しかも

- 1 (1)①短く ②ある ③長い ④少ない
- 2 ねばりの少ないごはん

ポイント

- 1 (1) ②のだん落では、「ジャポニカ種は、……。」「インディカ種は、……。」「という形で、二つの米の持ちようを説明しています。
- 2 ③のだん落で、インディカ種の米のたき方について、「米のねばりの成分をとるため」と説明している点にも、注目しましょう。

■ 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

ラーメンなどのインスタント食品は、いそがしい現代の人々にとって手軽に作れる便利な食品である。しかし、あまりにインスタント食品ばかり食べていると、栄養がかたよる心配がある。

- 1 インスタント食品が便利なのは、どうしてですか。
 - 2 インスタント食品ばかり食べることの問題点を次から一つ選び、記号を○で囲みましょう。
- ① 手軽に作れる食品であること。
- ② 栄養がかたよる心配があること。

4 □と□に漢字を書きましよう。うすい字は、数字の順になぞりましよう。

(1) 糸 成 け 毛 物。 じゅん 情だ。

島田さんは、とても 純 情だ。

横書きと 縦 書き。

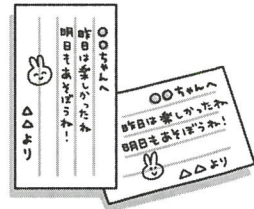
(2) 週 し。適切な 断。

役 割 を決める。 創 立記念日。

(3) 々 関係 を 決める。

このクイズは、とても 筋 単だ。

筋 道を立てて、自分の考えを話す。



5 書き順に気をつけて、□の漢字をなぞりましよう。

(1) 糸 純 情。 縦 と横。

(2) 糸 割 創 立記念日。

(3) 々 筋 単な問題。

筋 道を立てて話す。

6 書き順に気をつけて、□に漢字を書きましよう。

(1) 情。 たて と横。

(2) 役 割 立記念日。

(3) 筋 単な問題。 筋 道をたてる。



7 書き順に気をつけて書きましよう。

()は送りがな。《 》は小学校で習わない読み方。

討 論

訪 認

担 探

純 縦

割 創

簡 筋

論 認

認 探

探 縦

縦 創

創 筋

筋 筋

8 □に漢字を書きましよう。

(1) 家族みんなが、兄の野球の實力を □ めている。

(2) □ 会役 を決める。

(3) □ 道を立てて、考えを □ 単に述べる。

(4) 横書きと □ 書き。

(5) □ 任の先生と、友人の家を □ ねる。

(6) 弟は、とても □ 情です。

(7) カレンダーで、学校の □ 立記念日を □ す。

先取りドリル 答え

- 1 ※うすい字はていねいに書きましよう。 (1) 許・謝 (2) 授・採
2 (1) (2) ※ていねいに書きましよう。 (1) 討・論・訪・認 (2) 担・探
3 (1) 許・謝 (2) 授・採
4 ※うすい字はていねいに書きましよう。 (1) 績・織 (2) 刊・判 (3) 築
5 (1) (3) ※ていねいに書きましよう。 (1) 純・縦 (2) 割・創 (3) 簡・筋
6 (1) 純・縦 (2) 割・創 (3) 簡・筋
7 ※ていねいに書きましよう。
8 (1) 認 (2) 討論・割 (3) 筋・簡 (4) 縦 (5) 担・訪 (6) 純 (7) 創・探

7 〈例〉を見て、分数のわり算をしましょう。

〈例〉

$$\frac{3}{7} \div \frac{5}{6} = \frac{3}{7} \times \frac{6}{5} = \frac{18}{35}$$

分数でわるときは、わる数の逆数（分数の分母と分子を入れかえた数）をかけます。

① $\frac{2}{5} \div \frac{3}{7} = \frac{2}{5} \times \frac{7}{3} =$

② $\frac{3}{7} \div \frac{2}{5} =$

③ $\frac{4}{7} \div \frac{5}{8} =$

④ $\frac{5}{8} \div \frac{4}{7} =$

⑤ $\frac{5}{6} \div \frac{6}{7} =$

8 次の計算をしましょう。（とちゅうで約分しましょう。）

〈例〉

$$\frac{5}{6} \div \frac{3}{4} = \frac{5}{\cancel{6}_3} \times \frac{\cancel{4}^2}{3} = \frac{10}{9} = 1\frac{1}{9}$$

① $\frac{4}{5} \div \frac{2}{3} = \frac{4}{5} \times \frac{3}{\cancel{2}_1} =$

② $\frac{3}{4} \div \frac{3}{7} =$

③ $\frac{2}{3} \div \frac{2}{7} =$

④ $\frac{2}{5} \div \frac{4}{7} =$

⑤ $\frac{5}{6} \div \frac{2}{3} =$

9 次の計算をしましょう。

〈例〉

$$4 \div \frac{5}{7} = \frac{4}{1} \times \frac{7}{5} = \frac{28}{5} = 5\frac{3}{5}$$

$4 \div \frac{5}{7} = 4 \times \frac{7}{5} = \frac{4 \times 7}{5}$ と考えてもよい。

① $4 \div \frac{3}{5} =$

② $3 \div \frac{1}{4} =$

10 次の計算をしましょう。

〈例〉

$$1\frac{2}{7} \div 1\frac{1}{3} = \frac{9}{7} \div \frac{4}{3} = \frac{9}{7} \times \frac{3}{4} = \frac{27}{28}$$

帯分数は、仮分数になおして計算します。

① $1\frac{1}{2} \div \frac{5}{7} =$

② $1\frac{3}{4} \div 1\frac{2}{3} =$

先取りドリル 答え

- 1 ① $\frac{4}{5}$ ② $1\frac{1}{8}[\frac{9}{8}]$ ③ $\frac{2}{3}$ ④ $\frac{5}{6}$
 2 ① $\frac{3}{10}$ ② $\frac{2}{21}$ ③ $\frac{2}{9}$ ④ $\frac{3}{11}$
 3 ① $\frac{3}{10}$ ② $\frac{3}{20}$ ③ $\frac{4}{15}$ ④ $\frac{9}{20}$ ⑤ $\frac{15}{28}$
 4 ① $\frac{3}{10}$ ② $\frac{1}{10}$ ③ $\frac{3}{5}$ ④ $\frac{1}{2}$ ⑤ $\frac{1}{3}$
 5 ① $1\frac{1}{7}[\frac{8}{7}]$ ② $1\frac{7}{8}[\frac{15}{8}]$
 6 ① $\frac{14}{15}$ ② $\frac{27}{28}$
 7 ① $\frac{14}{15}$ ② $1\frac{1}{14}[\frac{15}{14}]$ ③ $\frac{32}{35}$ ④ $1\frac{3}{32}[\frac{35}{32}]$
 ⑤ $\frac{35}{36}$
 8 ① $1\frac{1}{5}[\frac{6}{5}]$ ② $1\frac{3}{4}[\frac{7}{4}]$ ③ $2\frac{1}{3}[\frac{7}{3}]$
 ④ $\frac{7}{10}$ ⑤ $1\frac{1}{4}[\frac{5}{4}]$
 9 ① $6\frac{2}{3}[\frac{20}{3}]$ ② 12
 10 ① $2\frac{1}{10}[\frac{21}{10}]$ ② $1\frac{1}{20}[\frac{21}{20}]$

答えは帯分数まで求めています。仮分数のままでもよいです。

ちょっと

先取りドリル 算数

6年生で習う分数のかけ算・わり算

みんなよりひと足先に6年生で習う
分数のかけ算とわり算を
ちょっとだけ勉強してみよう！

全部できたら
「合格シール」
をはろう！



1 〈例〉を見て、分数と整数のかけ算をしましょう。

〈例〉

$$\frac{2}{7} \times 3 = \frac{2 \times 3}{7} = \frac{6}{7}$$

分数に整数をかける場合は、分母はそのままにして、分子にその整数をかけます。
答えが約分できるときは、約分をしましょう。

① $\frac{2}{5} \times 2 = \frac{2 \times 2}{5} = \frac{\square}{5}$

② $\frac{3}{8} \times 3 =$

③ $\frac{2}{9} \times 3 =$

④ $\frac{5}{12} \times 2 =$

2 〈例〉を見て、分数と整数のわり算をしましょう。

〈例〉

$$\frac{2}{3} \div 3 = \frac{2}{3 \times 3} = \frac{2}{9}$$

分数に整数をわる場合は、分子はそのままにして、分母にその整数をかけます。
答えが約分できるときは、約分をしましょう。

① $\frac{3}{5} \div 2 = \frac{3}{5 \times 2} = \frac{3}{\square}$

② $\frac{2}{7} \div 3 =$

③ $\frac{4}{9} \div 2 =$

④ $\frac{12}{11} \div 4 =$

3 〈例〉を見て、分数のかけ算をしましょう。

〈例〉

$$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{4 \times 2}{5 \times 3} = \frac{8}{15}$$

分数に分数をかける場合は、分母どうし、分子どうしをかけます。

① $\frac{3}{5} \times \frac{1}{2} = \frac{3 \times 1}{5 \times 2} = \frac{\square}{10}$

② $\frac{1}{4} \times \frac{3}{5} = \frac{1 \times 3}{4 \times 5} =$

③ $\frac{2}{3} \times \frac{2}{5} =$

④ $\frac{3}{4} \times \frac{3}{5} =$

⑤ $\frac{5}{7} \times \frac{3}{4} =$

4 次の計算をしましょう。(とちゅうで約分しましょう。)

〈例〉

$$\frac{3}{4} \times \frac{5}{6} = \frac{\overset{1}{\cancel{3}} \times 5}{4 \times \underset{2}{\cancel{6}}} = \frac{5}{8}$$

① $\frac{2}{5} \times \frac{3}{4} = \frac{\overset{1}{\cancel{2}} \times 3}{5 \times \underset{2}{\cancel{4}}} = \frac{\square}{10}$

② $\frac{3}{5} \times \frac{1}{6} = \frac{\overset{1}{\cancel{3}} \times 1}{5 \times \underset{2}{\cancel{6}}} =$

③ $\frac{3}{4} \times \frac{4}{5} =$

④ $\frac{2}{3} \times \frac{3}{4} = \frac{\overset{1}{\cancel{2}} \times \overset{1}{\cancel{3}}}{\underset{1}{\cancel{3}} \times \underset{2}{\cancel{4}}} =$

⑤ $\frac{4}{5} \times \frac{5}{12} =$

5 次の計算をしましょう。

〈例〉

$$3 \times \frac{2}{5} = \frac{3}{1} \times \frac{2}{5} = \frac{3 \times 2}{5} = \frac{6}{5} = 1\frac{1}{5}$$

整数は、 $\frac{\square}{1}$ の形の分数にします。

① $4 \times \frac{2}{7} = \frac{4}{1} \times \frac{2}{7} =$

② $5 \times \frac{3}{8} =$

6 次の計算をしましょう。

〈例〉

$$1\frac{2}{5} \times \frac{3}{4} = \frac{7}{5} \times \frac{3}{4} = \frac{21}{20} = 1\frac{1}{20}$$

帯分数は、仮分数になおして計算します。

① $2\frac{1}{3} \times \frac{2}{5} =$

② $\frac{3}{4} \times 1\frac{2}{7} =$

1 ①0.42 ②27 ③ $2\frac{7}{12}$ $\left[\frac{31}{12}\right]$ ④ $\frac{9}{10}$

2 ①(式) $6 \times 2 \times 3.14 = 37.68$

(答え) 37.68cm

②(式) $20 \div 2 = 10$

$10 \times 3.14 \div 2 + 20 \times 3.14 \div 2 + 10$
 $= 15.7 + 31.4 + 10 = 57.1$

(答え) 57.1cm

3 ①(式) $9 \times 4 \times 7 = 252$

(答え) 252cm^3

②(式) $5 \times 5 \times 5 - 2 \times 2 \times 2 = 117$

[または、 $5 \times 5 \times 5 = 125$,
 $2 \times 2 \times 2 = 8$, $125 - 8 = 117$]

(答え) 117cm^3

4 (式) (まいかさん) $1500 \div 20 = 75$ 分速75m
 (あさひさん) $1200 \div 15 = 80$ 分速80m

(答え) あさひさん

5 (式) $1800 \times (1 - 0.2) = 1800 \times 0.8 = 1440$

(答え) 1440円

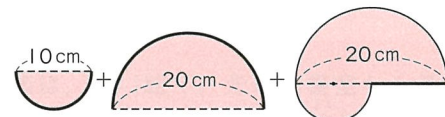
ポイント

1 ③ $1\frac{5}{6} + \frac{3}{4} = 1\frac{10}{12} + \frac{9}{12} = 1\frac{19}{12} = 2\frac{7}{12}$

④ $2\frac{3}{10} - 1\frac{2}{5} = 2\frac{3}{10} - 1\frac{4}{10} = 1\frac{13}{10} - 1\frac{4}{10} = \frac{9}{10}$

2 ① 円周 = 直径 $\times$ 円周率(3.14)

②



3 ① 直方体の体積 = たて $\times$ 横 $\times$ 高さ

② 1辺が5cmの立方体の体積から1辺が2cmの立方体の体積をひいて求めます。

4 まいかさん、あさひさんの歩く速さをそれぞれ求めて比べます。速さ = 道のり $\div$ 時間

5 20%引きの割合は、 $(1 - 0.2)$ です。これを定価1800円にかけます。

1 ①① ②①(と)③ ③ア, エ

2 ①① ②き, こ
 ③受精 ④子宮

3 ①③ (→) あ (→) い
 ②たい積 ③ダム

ポイント

1 ① 種子の発芽に必要な条件である、水、空気、適当な温度がそろっている①が発芽します。
 ② 空気以外の条件が同じ①と③を比べると、種子の発芽に空気が必要かどうか調べることができます。
 ③ 植物がじょうぶに育つには、肥料と日光が必要です。

2 ①② メダカのめすは、せびれ(③)に切れこみがなく、しりびれ(⑤)の後ろが短い①です。
 ③ めすのうんだたまご(卵)と、おすの出した精子が結びつくことを受精といい、受精したたまごを受精卵といいます。
 ④ 子宮にいる子どもは、羊水という液体に守られています。たいばんで母親から運ばれた養分などと、子どもから運ばれたらない物を交かんします。たいばんと子どもは、へそのおでつながっていることも覚えておきましょう。

3 ① 上流は最も川はばがせまく川のかたむきが大きい③、下流は最も川はばが広く川のかたむきが小さい①です。
 ② 流れる水が土や石を積もらせるはたらきをたい積といいます。しん食、運ぱんのはたらきもカードで整理しておきましょう。
 ③ 災害を防ぐため、砂防ダムや遊水地などをつくっています。

1 ①全体に、すき通っている

②70(g) ③ろ過

2 ①N(極)

②かん電池の+極と-極を反対にする(電流の向きを反対向きにする)。

3 ①エ ②1.0(秒) ③ア

ポイント

1 ① 水よう液は、とけているものが水全体に均一に広がり、すき通っています。

② $50 + 20 = 70\text{g}$ 。

③ 固体と液体をろ紙を使って分ける方法をろ過といいます。

2 ① 方位磁針のN極が右側にふれているので、電磁石の左はじはS極、右はじの④はN極です。

② 電磁石の左はじがN極になればよいので、かん電池の+極と-極を反対にして電流の向きを反対向きにします。また、コイルをまく向きを反対向きにしても極が変わります。

3 ① おもりをふらせた最初の位置にもどってくるまでを、1往復とします。

② 表より、ふりが10往復する時間の平均は、 $(10.4 + 9.7 + 9.9) \div 3 = 10.0$ 。よって、ふりが1往復する時間の平均は、 $10.0 \div 10 = 1.0$ 秒となります。

③ ふりが1往復する時間が長くなるのは、ふりこの長さを長くしたときです。ふれはばやおもりの重さを変えても、ふりが1往復する時間は変わりません。

文章題 23 平均の問題 32 ページ

- ① 式 $(135+138+137+134+140) \div 5 = 136.8$ 答え 136.8cm
- ② 式 $(3+2+0+1+2) \div 5 = 1.6$ 答え 1.6人
- ③ 式 $24 \times 6 = 144$ 答え 144ページ
- ④ 式 $72 \times 14 + 74 \times 16 = 2192$
 $2192 \div (14+16) = 73.0\cdots$ 答え 約73点
- ⑤ 式 $6.4 \times 5 = 32$, $4+6+8+9 = 27$
 $32-27 = 5$ 答え 5人

ポイント

- ① 平均 = 合計 $\div$ 個数
- ② 平均を求めるときは、0人のときも個数に数えます。 $(3+2+1+2) \div 4 = 2$ (人)とするのはまちがいです。注意しましょう。
- ③ 合計 = 平均 $\times$ 個数
- ④ 2つの平均と個数から、全体の平均を求める問題です。まず、1組と2組の合計点を求めると2192点です。それを、学年の人数(14+16)人でわります。答えは、整数で求めるので、 $\frac{1}{10}$ の位を四捨五入します。
- ⑤ 合計は、 $6.4 \times 5 = 32$ (人)です。

最終チェック23 /

- ① 下の表は、5年1組で、先週図書室から借りた本の数を調べたものです。1日平均何さつ借りたことになりますか。
 先週に借りた本の数 (5年1組)

月	火	水	木	金
5さつ	0さつ	6さつ	10さつ	15さつ

 式 答え ()
- ② 5年2組の10月の欠席者は、1日平均0.6人でした。10月に登校しなければならなかった日は20日間でした。10月の欠席者の人数の合計は何人ですか。
 式 答え ()

文章題 24 いろいろな問題 31 ページ

- ① 式 $(1040-800) \div (8-6) = 120$
 $800 - 120 \times 6 = 80$
 [または $1040 - 120 \times 8 = 80$]
 答え りんご120円, かご80円
- ② 式 $(90+110) \div 25 = 8$ 答え 8秒
- ③ 式 $30 \times 0.6 = 18$, $18 \times 0.5 = 9$
 [または $30 \times 0.6 \times 0.5 = 9$] 答え 9人
- ④ ①(左から)7, 9, 11
 ② $\square \times 2 + 1 = \bigcirc$ ③ 17本

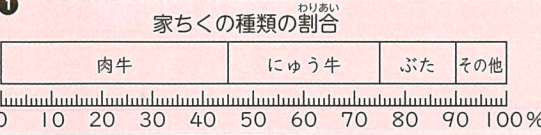
ポイント

- ①  1040円
800円
1040円と800円の差は、りんご(8-6)個分です。
- ② 電車はわたり始めてから、すっかりわたり終わるまで、 $90+110=200$ m進みます。
- ③ 虫歯にかかった人数は、 $30 \times 0.6 = 18$ (人)です。そのうち、治りようの終わった人は、 $18 \times 0.5 = 9$ (人)です。または、虫歯にかかった人のうち、治りようの終わった人の割合は、 0.6×0.5 です。この考えから求めることもできます。
- ④ ① 正三角形の数が1個増えると、ぼうの数は2本増えます。
 ③ $8 \times 2 + 1 = 17$ (本)

最終チェック24 /

- ① 消しゴム1個とノート3さつの代金は430円、同じ消しゴム1個とノート6さつの代金は820円になるそうです。消しゴム1個、ノート1さつのねだんはそれぞれ何円ですか。
 式 答え ()
- ② 公園の面積400m²のうち20%が広場で、広場のうち50%がしばふです。しばふの面積は何m²ですか。
 式 答え ()

最終チェックの答え

- ① ①7.13 ②71.3 ③713
 ② ①1.49 ②0.149 ③0.0149
- ① ① $\frac{4}{7}$ ② $\frac{9}{8} [1\frac{1}{8}]$
 ② ①0.625 ②3
 ③ ① $\frac{13}{10} [1\frac{3}{10}]$ ② $\frac{47}{100}$
- ① ①24 ②45
 ② ①3 ②12
- ① ① $\frac{3}{4}$ ② $\frac{3}{5}$ ③ $1\frac{2}{3}$
 ② $(\frac{15}{36}, \frac{16}{36})$
- ① ①6.63 ②14.5 ③0.546
- ① ①24 ②4.8 ③7.5
- ① ① $2\frac{13}{24} [\frac{61}{24}]$ ② $\frac{9}{10} [0.9]$ ③ $\frac{1}{4}$ ④ $\frac{2}{5} [0.4]$
- ① ①式 $180 - (45+35) = 100$, $180 - 100 = 80$
 答え 80°
 ②式 $360 - (85+110+95) = 70$ 答え 70°
- ① ①式 $16 \times 3.14 + 16 \times 2 = 82.24$ 答え 82.24cm
- ① 辺アイの長さ(または、)角ウの大きさ
- ① ①(順序は逆でもよい)長方形, 正方形
 ②曲面 ③(順に)円, 平行
- ① ①式 $8 \times 14 \div 2 = 56$ 答え 56cm²
 ②式 $15 \times 8 \div 2 + 15 \times 10 \div 2 = 135$ 答え 135cm²
- ① ①式 $5 \times 9 \times 4 - 2 \times 3 \times 4 = 156$ 答え 156m³
- ① ①式 $A \cdots 720 \div 12 = 60$, $B \cdots 650 \div 10 = 65$
 答え えん筆A
 ②式 $450000 \div 320 = 1406.25$ 答え 約1400人
- ① ①式 $1440 \div 8 = 180$ 答え 分速180m
 ②式 $1800 \div 150 = 12$ 答え 12分
- ① ①7% ②160%
 ② ①0.28 ②1.4
 ③ ①2割6分9厘 ②4分5厘
 ④ ①0.413 ②0.107
- ①  家ちくの種類の割合
 肉牛 にゅう牛 ぶた その他
 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100%
- ① ①(左から)30, 45, 60 ② $15 \times \square = \bigcirc$
 ③式 $15 \times 5.2 = 78$ 答え 78g

最終チェックの答え

- ① ①式 $0.9 \div 1.2 = 0.75$ 答え 0.75倍
 ②式 $3.6 \times 1.25 = 4.5$ 答え 4.5m
 ③式 $38.5 \div 0.7 = 55$ 答え 55kg
 ④式 $9.5 \div 1.3 = 7$ あまり0.4
 答え 7ふくろできて、0.4kgあまる。
- ① ①式 $\frac{2}{5} + \frac{4}{15} = \frac{6}{15} + \frac{4}{15} = \frac{10}{15} = \frac{2}{3}$ 答え $\frac{2}{3}$ kg
 ②式 $1\frac{1}{8} - \frac{5}{6} = 1\frac{3}{24} - \frac{20}{24} = \frac{27}{24} - \frac{20}{24} = \frac{7}{24}$ 答え $\frac{7}{24}$ L
- ① ①式 $20 \div 25 = 0.8$ 答え 0.8
 ②式 $240 \times 0.4 = 96$ 答え 96m²
 ③式 $144 \div 0.8 = 180$ 答え 180人
- ① ①式 $60 \div (60+20) = 0.75$ 答え 0.75
 ②式 $2800 \times (1-0.2) = 2240$ 答え 2240円
 ③式 $380 \times (1+0.1) = 418$ 答え 418人
- ① ①式 $(5+0+6+10+15) \div 5 = 7.2$ 答え 7.2さつ
 ②式 $0.6 \times 20 = 12$ 答え 12人
- ① ①式 $(820-430) \div (6-3) = 130$, $430 - 130 \times 3 = 40$
 答え 消しゴム…40円, ノート…130円
 ②式 $400 \times 0.2 = 80$, $80 \times 0.5 = 40$
 [または $400 \times 0.2 \times 0.5 = 40$] 答え 40m²

文章題 19 小数のかけ算とわり算 36 ページ

- 1 式 $45 \times 1.6 = 72$ 答え 72円
- 2 式 $1.4 \times 0.8 = 1.12$ 答え 1.12L
- 3 式 $12.8 \div 1.6 = 8$ 答え 8つ
- 4 式 $7.5 \div 0.6 = 12$ あまり 0.3
答え 12本できて、0.3Lあまる。
- 5 式 $6 \div 2.5 = 2.4$ 答え 2.4倍
- 6 式 $56.7 \div 1.35 = 42$ 答え 42kg

ポイント

- 1 (1mのねだん) $\times$ (長さ) で求めます。
- 2 (ジュースの量) $\times 0.8$ が、牛にゆうの量です。
- 3 (全部のさとうの重さ) $\div$ (1ふくろの重さ)
- 4 (全部のしょう油の量) $\div$ (1本の量)、びんの数を求めるので、商は整数で、あまりを出します。
- 5 ある量がもとにする量の何倍かを求めるには、わり算を使います。
- 6 ゆうとさんの体重を $\square$ kg とすると、 $\square \times 1.35 = 56.7$ ですから、 $\square = 56.7 \div 1.35$ で求めます。

最終チェック19 /

- 1 牛にゆうが1.2L、ジュースが0.9Lあります。ジュースは、牛にゆうの何倍ですか。
式 答え ()
- 2 赤いテープが3.6mあります。青いテープは、赤いテープの1.25倍あるそうです。青いテープは何mありますか。
式 答え ()
- 3 あさひさんの体重は38.5kgで、これは、お兄さんの体重の0.7倍だそうです。お兄さんの体重は何kgですか。
式 答え ()
- 4 さとうが9.5kgあります。これを1.3kgずつふくろに入れます。1.3kg入りのふくろは何ふくろできて、何kgあまりますか。
式 答え ()

文章題 20 分数の問題 35 ページ

- 1 式 $4 \div 9 = \frac{4}{9}$ 答え $\frac{4}{9}$ L
- 2 式 $7 \div 6 = \frac{7}{6} = 1\frac{1}{6}$ 答え $1\frac{1}{6}$ 倍 $[\frac{7}{6}$ 倍]
- 3 式 $\frac{5}{12} + \frac{1}{4} = \frac{2}{3}$ 答え $\frac{2}{3}$ L
- 4 式 $\frac{4}{5} - \frac{2}{3} = \frac{2}{15}$ 答え $\frac{2}{15}$ m
- 5 式 $\frac{1}{4} + 1\frac{4}{5} = \frac{5}{20} + 1\frac{16}{20} = 1\frac{21}{20} = 2\frac{1}{20}$
答え $2\frac{1}{20}$ kg $[\frac{41}{20}$ kg]
- 6 式 $2\frac{3}{4} - 1\frac{7}{8} = 2\frac{6}{8} - 1\frac{7}{8} = 1\frac{14}{8} - 1\frac{7}{8} = \frac{7}{8}$
答え りんごジュースが $\frac{7}{8}$ L 多い。

ポイント

- 1 等分した1つの量を求めるので、わり算です。
- 2 もとにする量は、横の長さの6mです。
- 3 あわせた量を求めるので、たし算です。
- 4 残りの長さを求めるので、ひき算です。
- 5 全部の重さを求めるので、たし算です。
- 6 どちらがどれだけ多いかを求めるので、ひき算です。

最終チェック20 /

- 1 さとうを $\frac{2}{5}$ kg 使いましたが、まだ $\frac{4}{15}$ kg 残っています。さとうは、はじめに何kgありましたか。
式 答え ()
- 2 しょう油が先週は $1\frac{1}{8}$ L ありましたが、今日は $\frac{5}{6}$ L になっていました。何L使いましたか。
式 答え ()

文章題 21 割合の問題(1) 34 ページ

- 1 $4 \div 10$
- 2 30×0.6
- 3 式 $27 \div 30 = 0.9$ 答え 0.9
- 4 式 $35 \times 1.4 = 49$ 答え 49kg
- 5 式 $650 \times 0.2 = 130$ 答え 130円
- 6 式 $42 \div 0.7 = 60$ 答え 60人

ポイント

- 1 割合 = $\frac{\text{比べる量(子どもの人数)}}{\text{もとにする量(公園全体の人数)}}$
- 2 $\frac{\text{比べる量}}{\text{もとにする量}} = \text{割合}$
- 3 $\text{比べる量} \div \text{もとにする量} = \text{割合}$ で求めます。もとにする量は、定員の30人です。
- 4 $\text{もとにする量} \times \text{割合} = \text{比べる量}$ で求めます。もとにする量は、こうきさんの体重の35kgです。
- 5 20%を小数にすると0.2です。
- 6 $\text{もとにする量} = \frac{\text{比べる量}}{\text{割合}}$ で求めます。この式をわすれたときは、比べる量を求める式から考えます。定員を $\square$ 人 とすると $\square \times 0.7 = 42$ ですから、 $\square = 42 \div 0.7$ です。

最終チェック21 /

- 1 ゆいとさんたちは、野球の試合を25回して、そのうち20回勝ちました。勝った割合は試合の数のどれだけですか。
式 答え ()
- 2 広さ240m²の公園があります。しばふの面積は公園の40%だそうです。しばふの面積は何m²ありますか。
式 答え ()
- 3 電車の1つの車両に144人乗っています。これはこの車両の定員の80%だそうです。この車両の定員は何人ですか。
式 答え ()

文章題 22 割合の問題(2) 33 ページ

- 1 $40 \div (40 + 10)$
- 2 $200 \times (1 + 0.1)$
- 3 式 $20 \div (520 - 20) = 0.04$
答え 0.04
- 4 式 $(400 - 340) \div 400 \times 100 = 15$
答え 15%
- 5 式 $600 \times (1 + 0.2) = 720$
答え 720円
- 6 式 $450 \times (1 - 0.1) = 405$
答え 405人

ポイント

- 1 $\frac{\text{比べる量(芽が出た種)}}{\text{もとにする量(まいた種全体)}}$ で求めます。
 $40 + 10$ が、まいた種の全部の数です。
- 2 定価の割合は、仕入れたねだんの $1 + 0.1 = 1.1$ です。
- 3 もとにする量は、去年のねだんで、 $520 - 20 = 500$ (円) です。
- 4 安くした分は、 $400 - 340 = 60$ (円) です。もとにする量は定価の400円です。
- 5 仕入れたねだんに $1 + 0.2 = 1.2$ をかけます。
- 6 今年の児童数は、去年の児童数の $1 - 0.1 = 0.9$ の割合です。

最終チェック22 /

- 1 ひまわりの種をまいたら、芽が出た種が60つぶで、芽が出なかった種が20つぶでした。芽が出た種は、まいた種全体のどれだけの割合にあたりますか。
式 答え ()
- 2 定価2800円のシャツを20%引きで買いました。何円で買いましたか。
式 答え ()
- 3 はるきさんの学校の去年の児童数は380人でした。今年の児童数は去年の児童数より10%増えたそうです。今年の児童数は何人ですか。
式 答え ()

- 3 (A市) (式) $150000 \div 410 = 365. \dots$
 (B市) (式) $220000 \div 580 = 379. \dots$
 (答え) 約370人
 (答え) 約380人

ポイント

- ① ② こみぐあいや作物のとれぐあいなどを比べるには単位量あたりの大きさを調べます。
- ① ① じゃがいもの量÷面積 です。
- ② 1m^2 あたりのじゃがいもの量が多いほうが、多くとれたことになります。
- ② 面積÷じゃがいもの量 です。 1kg あたりの面積がせまいほうが、よくとれたといえます。
- ③ 1km^2 あたりの人口を人口密度といいます。
 人口密度=人口÷面積
 答えは、上から3けた目を四捨五入します。

最終チェック14 /

- 1 1ダースで720円のえん筆Aと10本で650円のえん筆Bがあります。1本あたりのねだんは、どちらが安いですか。
 (式) (答え) ()
- 2 南山市の面積は 320km^2 で、人口は45万人です。南山市の人口密度を、四捨五入して上から2けたのがい数で求めましょう。
 (式) (答え) ()

15 変化と関係 速さ 40 ページ

- 1 ① (式) $130 \div 2 = 65$ (答え) 時速65km
 ② (式) $800 \div 5 = 160$ (答え) 分速160m
 ③ (式) $144 \div 9 = 16$ (答え) 秒速16m
- 2 ① (式) 時速30km=時速30000m,
 $1\text{時間}=60\text{分}$, $30000 \div 60 = 500$
 (答え) 分速500m
 ② (式) 時速72km=時速72000m,
 $1\text{時間}=3600\text{秒}$, $72000 \div 3600 = 20$
 (答え) 秒速20m
- 3 ① (式) $80 \times 3 = 240$ (答え) 240km
 ② (式) $240 \times 5 = 1200$ (答え) 1200m
- 4 ① (式) $135 \div 45 = 3$ (答え) 3時間
 ② (式) $256 \div 32 = 8$ (答え) 8秒

ポイント

- 1 速さ=道のり÷時間
 単位時間によって時速、分速、秒速で表します。
- 2 ① $1\text{時間}=60\text{分}$ だから、時速を分速になおすには60でわります。
 ② $1\text{時間}=3600\text{秒}$ だから、時速を秒速になおすには3600でわります。
 または、 $72000 \div 60 = 1200$, $1200 \div 60 = 20$ と求めてもよいです。
- 3 道のり=速さ×時間
- 4 時間=道のり÷速さ

最終チェック15 /

- 1 次の問題に答えましょう。
- ① 1440m を8分で走った自転車の分速を求めましょう。
 (式) (答え) ()
- ② 分速 150m の自転車が 1800m 走るのにかかる時間は几分ですか。
 (式) (答え) ()

16 変化と関係 割合 39 ページ

- 1 ① (式) $6 \div 10 = 0.6$ (答え) 0.6
 ② 百分率 ③ 60%
- 2 ① (式) $10 \div 50 = 0.2$ (答え) 0.2
 ② (式) $6 \div 4 = 1.5$ (答え) 1.5
- 3 ① 5% ② 24% ③ 120%
- 4 ① 0.04 ② 0.15 ③ 0.7
- 5 ① 歩合 ② 3割4分5厘 ③ 0.276

ポイント

- 1 比べる量が、もとにする量の何倍にあたるかを表した数を割合といいます。
 割合=比べる量÷もとにする量
 ②③ 割合を表す0.01を百分率でパーセントといい、1%と書きます。
- 2 もとにする量は①50人、②4mです。
- 3 100倍して%で表します。
- 4 100でわって小数で表します。

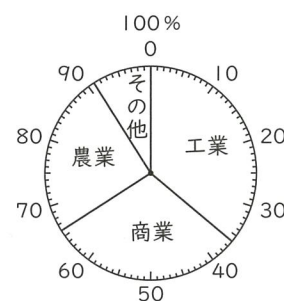
- 5 ② $0.3 \rightarrow 3\text{割}$, $0.04 \rightarrow 4\text{分}$, $0.005 \rightarrow 5\text{厘}$

最終チェック16 /

- 1 次の小数で表した割合を百分率で表しましょう。
 ① 0.07 () ② 1.6 ()
- 2 次の百分率で表した割合を小数で表しましょう。
 ① 28% () ② 140% ()
- 3 次の小数で表した割合を歩合で表しましょう。
 ① 0.269 () ② 0.045 ()
- 4 次の歩合で表した割合を小数で表しましょう。
 ① 4割1分3厘 () ② 1割7厘 ()

17 データの活用 割合とグラフ 38 ページ

- 1 ① (左から)80, 40 ② ④40
 ② (式) $24 \div 80 \times 100 = 30$ ③ 30
 ③ 100
- 2 ① 1% ② 40% ③ 約 $\frac{1}{4}$
- 3 職業別人口の割合



ポイント

- 1 ①② もとにする量は、合計の80人です。
 割合=比べる量÷もとにする量
 百分率にするため100をかけます。
- 2 ③ 工業地は26%ですから、約 $\frac{1}{4}$ です。
- 3 円グラフは、右まわりに百分率の大きい順に区切っていきます。

最終チェック17 /

- 1 右の表を帯グラフに表しましょう。
- | 肉牛 | にゅう牛 | ぶた | その他 |
|-----|------|-----|-----|
| 45% | 30% | 15% | 10% |
- 家ちくの種類の割合
-

18 変化と関係 比例 37 ページ

- 1 ②, ③に○
- 2 ① (左から)6, 9, 12, 15
 ② $3 \times \square = \bigcirc$ ③ 比例します
- 3 ① $\square \times 3.14 = \bigcirc$
 ② (式) $15 \times 3.14 = 47.1$ (答え) 47.1cm

ポイント

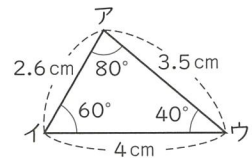
- ① ~ ③ 2つの量があって、一方が2倍、3倍、...になると、それにもなってもう一方も2倍、3倍、...になるとき、2つの量は比例するといいます。
- ① ② リボンの長さが2倍、3倍、...になると、代金も2倍、3倍、...になっているので、2つの量は比例しています。
- ② 長方形の面積=たて×横 にあてはめて考えます。
- ③ 円周=直径×3.14(円周率) にあてはめて考えます。

最終チェック18 /

- 1 1m の重さが 15g のはり金の長さ $\square\text{m}$ と重さ $\bigcirc\text{g}$ の関係を調べたものです。次の問題に答えましょう。
- | 長さ $\square\text{(m)}$ | 1 | 2 | 3 | 4 |
|-------------------------|----|---|---|---|
| 重さ $\bigcirc\text{(g)}$ | 15 | | | |
- ① 表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。
- ② はり金の長さを $\square\text{m}$ 、重さを $\bigcirc\text{g}$ として、 $\square$ と $\bigcirc$ の関係を式に表しましょう。
 ()
- ③ 長さが 5.2m のとき、重さは何gですか。
 (式) (答え) ()

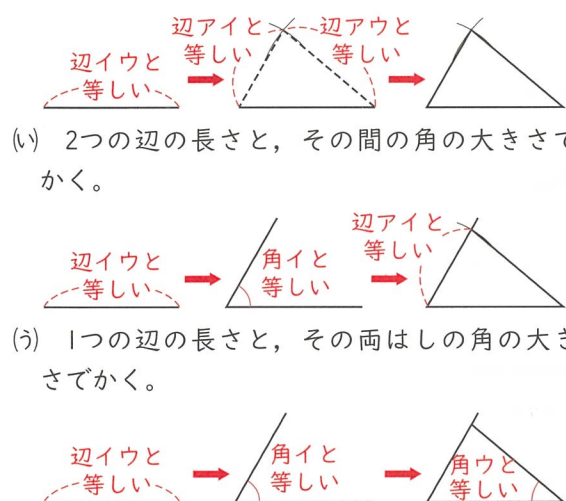
図形 10 合同な図形 45 ページ

- ① いとお, ③と④
- ①頂点ケ ②角ク ③6cm ④60°
- ①三角形ウエア ②三角形ウエオ
- (次のような三角形)



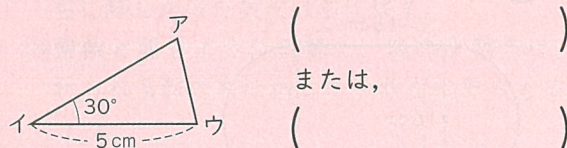
ポイント

- きちんと重ね合わせることでできる2つの図形は合同であるといいます。まわしたり、うら返したりして、重なるものも合同です。
- 合同な図形では、対応する辺の長さや角の大きさは等しくなっています。
- 次の3つのかき方があります。



最終チェック10 /

- 次の三角形と合同な三角形をかくには、図にかかれた辺の長さや角の大きさに、何がわかればよいですか。



図形 11 角柱と円柱 44 ページ

- ①三角柱 ②五角柱 ③円柱
- ④底面 ⑤側面 ⑥高さ
- ①角柱...2つ, 円柱...2つ
②角柱...合同です, 円柱...合同です
③角柱...平面, 円柱...曲面
- ④あ, ③
- ①側面 ②7cm

ポイント

- 底面の形によって何角柱かが決まります。
- 角柱の底面, 側面はどこのことか覚えておきましょう。2つの底面の間の長さは高さといえます。
- 角柱も円柱も2つの底面は合同で平行です。側面は底面に垂直です。角柱の側面は長方形か正方形で, 三角柱なら3つ, 四角柱なら4つ, ...あります。円柱の側面は曲面です。また, 頂点は, 三角柱なら3×2=6(つ), 四角柱なら4×2=8(つ), ...あります。
- ④⑤のてん開図を組み立てると, 重なる面があり, 三角柱はできません。
⑥, ③を組み立てると, 右のような三角柱ができます。
- ② 辺アイは円柱の高さで7cmです。辺アエは底面の円周と同じ長さです。

最終チェック11 /

- 次の□にあてはまることばや数を書きましょう。
- ① 角柱の側面の形は□か, □です。
- ② 円柱の側面は□になっています。
- ③ 円柱の2つの底面は合同な□で, □になっています。

図形 12 面積 43 ページ

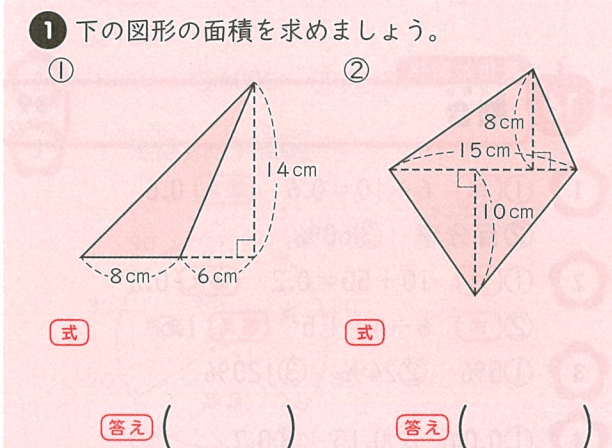
- ①6cm ②5cm
- ①8cm ②10cm
- ①式 $9 \times 6 = 54$ 答え 54cm²

- ②式 $3 \times 4 \div 2 = 6$ 答え 6cm²
- ③式 $6 \times 8 \div 2 = 24$ 答え 24cm²
- ④式 $(5 + 15) \times 8 \div 2 = 80$
答え 80cm²
- ④式 $12 \times 7 \div 2 + 13 \times 6 \div 2 = 81$
答え 81cm²

ポイント

- ① ① 辺イウを底辺としたとき, その底辺に垂直な直線の長さ6cmが高さです。
- ② ① 辺イウを底辺としたとき, その底辺に垂直な直線の長さ8cmが高さです。
- ③ 次の図形の面積の求め方を覚えておきましょう。
平行四辺形の面積=底辺×高さ
三角形の面積=底辺×高さ÷2
ひし形の面積=対角線×対角線÷2
台形の面積=(上底+下底)×高さ÷2
- ④ ① 底辺は9cm, 高さは6cmです。
② 底辺は3cm, 高さは4cmです。
③ 対角線は6cmと8cmです。
④ 上底は5cm, 下底は15cm, 高さは8cmです。
- ④ 底辺12cmで高さ7cmの三角形の面積と, 底辺13cmで高さ6cmの三角形の面積の和です。

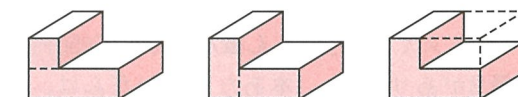
最終チェック12 /



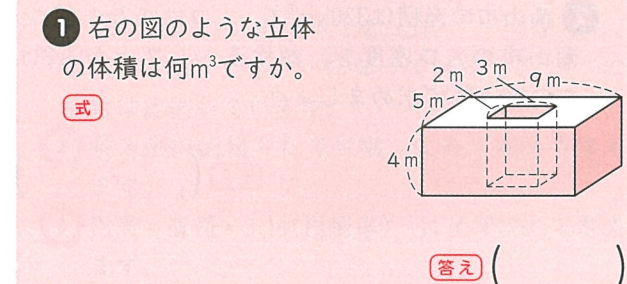
- ④ ①式 $6 \times 3 \times 2 + 6 \times 10 \times (5 - 2) = 216$
または, $6 \times 3 \times 5 + 6 \times (10 - 3) \times (5 - 2) = 216$
または, $6 \times 10 \times 5 - 6 \times (10 - 3) \times 2 = 216$
答え 216cm³
- ②式 $8 \times 6 \times 5 - 2 \times 2 \times 5 = 220$
答え 220cm³

ポイント

- ① ③ 1だん目に2×2=4(個)あり, それが2だんなので, 4×2=8(個)で, 8cm³です。
- ② 直方体の体積=たて×横×高さ
立方体の体積=1辺×1辺×1辺
- ③ ① 1m=100cmだから, 1m³は100×100×100=1000000(cm³)です。
② 1Lは, 1辺が10cmの立方体に入る水の体積です。10×10×10=1000(cm³)
- ④ ① 2つの直方体の体積の和として求めます。大きな直方体から小さな直方体をひいたものとして求めることもできます。



最終チェック13 /



変化と関係 14 単位量あたりの大きさ 41 ページ

- ① (はるとさんの家)
式 $120 \div 50 = 2.4$ 答え 2.4kg (ひまりさんの家)
式 $150 \div 60 = 2.5$ 答え 2.5kg
- ② ひまりさんの家
(はるとさんの家)
式 $50 \div 120 = 0.41\bar{6}$...
答え 約0.42m² (ひまりさんの家)
式 $60 \div 150 = 0.4$ 答え 0.4m²

図形 13 体積 42 ページ

- ① ①2cm³ ②4cm³ ③8cm³
- ② ①式 $3 \times 2 \times 5 = 30$ 答え 30cm³
②式 $3 \times 3 \times 3 = 27$ 答え 27cm³
③式 $6 \times 4 \times 3 = 72$ 答え 72m³
- ③ ①1000000 ②1000 ③1000

⑤ ②
$$\begin{array}{r} 1.6 \\ \times 0.6 \\ \hline 0.96 \end{array}$$

⑥ 1より小さい数をかけると、積はかけられる数より小さくなります。

最終チェック5 /

① 次の計算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 3.9 \\ \times 1.7 \\ \hline \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 5.8 \\ \times 2.5 \\ \hline \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 0.39 \\ \times 1.4 \\ \hline \end{array}$$

計算 6 小数のわり算

49
ページ

- ① ①8 ②60
② ①7 ②29
③ ①2.5 ②2.4
④ ①2.4 ②7.5 ③4.5 ④1.56
⑤ ①0.25 ②0.62
⑥ (左から)①2, 0.7 ②2, 0.7
⑦ ①5.2 ②0.4
⑧ ①

ポイント

① わられる数とわる数をそれぞれ10倍して、わる数を整数になおして計算します。

② ⑦ 小数でわる計算は、次のようにします。
(1) わる数の小数点をうつして整数にする。

② ①
$$\begin{array}{r} 7 \\ 1.4 \overline{) 9.8} \\ \underline{9.8} \\ 0 \end{array}$$

(2) わられる数の小数点も、わる数の小数点を右に移したけた数だけ右に移す。

(3) 整数と同じように計算し、商の小数点は、わるられる数の右に移した小数点にそろえてうつ。

③ ①
$$\begin{array}{r} 2.5 \\ 2.4 \overline{) 6.00} \\ \underline{4.8} \\ 120 \\ \underline{120} \\ 0 \end{array}$$
 ⑤ ①
$$\begin{array}{r} 0.25 \\ 1.6 \overline{) 0.400} \\ \underline{3.2} \\ 80 \\ \underline{80} \\ 0 \end{array}$$

⑥ あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点にそろえてうちます。

⑦ 商を $\frac{1}{100}$ の位まで計算して四捨五入します。

⑧ わり算では、1より小さい数でわると、商はわられる数よりも大きくなります。

最終チェック6 /

① 次の計算をわり切れるまでしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 3.2 \overline{) 76.8} \\ \underline{64} \\ 128 \\ \underline{128} \\ 0 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 2.5 \overline{) 12} \\ \underline{5} \\ 7 \\ \underline{5} \\ 2 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 0.32 \overline{) 2.4} \\ \underline{0.96} \\ 0 \end{array}$$

計算 7 分数のたし算とひき算

48
ページ

- ① ① $\frac{5}{9}$ ② $1\frac{11}{12}$ ③ $3\frac{7}{12}$
② ① $\frac{2}{9}$ ② $2\frac{1}{6}$ ③ $6\frac{1}{6}$
③ ① $\frac{17}{24}$ ② $\frac{13}{15}$
④ ① $\frac{1}{2}$ [0.5] ②1
⑤ ① $\frac{1}{8}$ ② $2\frac{3}{10}$ ③ $\frac{7}{12}$
⑥ ① $\frac{1}{2}$ ② $1\frac{1}{15}$ ③ $\frac{5}{6}$
⑦ ① $\frac{5}{12}$ ② $\frac{1}{2}$
⑧ ① $\frac{2}{5}$ [0.4] ② $\frac{1}{8}$ [0.125]

ポイント

① ③, ⑤ ⑦ 分母のちがう分数のたし算やひき算は、通分してから計算します。

① ①
$$\frac{2}{9} + \frac{1}{3} = \frac{2}{9} + \frac{3}{9} = \frac{5}{9}$$

② 約分できるときは、約分します。

①
$$\frac{1}{18} + \frac{1}{6} = \frac{1}{18} + \frac{3}{18} = \frac{4}{18} = \frac{2}{9}$$

③ 順に計算してもよいですが、3つの分数を一度に通分して計算してもよいです。

④ ⑧ 小数を分数になおして計算します。

④ ②
$$0.75 + \frac{1}{4} = \frac{3}{4} + \frac{1}{4} = \frac{4}{4} = 1$$

⑥ ①
$$\frac{2}{3} - \frac{1}{6} = \frac{4}{6} - \frac{1}{6} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

最終チェック7 /

① 次の計算をしましょう。

①
$$1\frac{1}{6} + 1\frac{3}{8} =$$

②
$$0.5 + \frac{2}{5} =$$

③
$$\frac{7}{12} - \frac{1}{3} =$$

④
$$\frac{7}{10} - 0.3 =$$

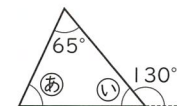
図形 8 角の大きさ

47
ページ

- ① ①180° ②360°
② ①式 $180 - (60 + 65) = 55$ 答え 55°
②式 $180 - (25 + 35) = 120$ 答え 120°
③ ①式 $180 - 40 \times 2 = 100$ 答え 100°
②式 $180 - 30 = 150$, $150 \div 2 = 75$ 答え 75°
④ ①式 $180 - 130 = 50$
 $180 - (65 + 50) = 65$ 答え 65°
②式 $180 - (80 + 45) = 55$
 $180 - 55 = 125$ 答え 125°
⑤ ①式 $360 - (70 + 125 + 100) = 65$ 答え 65°
②式 $360 - (70 + 65 + 130) = 95$ 答え 95°

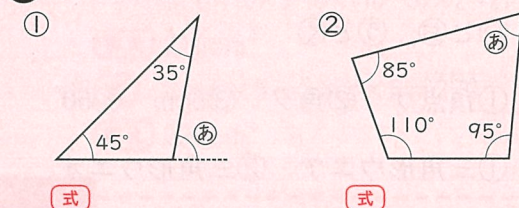
ポイント

- ① ① 三角形の3つの角の大きさの和は180°。
② 四角形は2つの三角形に分けられます。
② 180° から、わかっている2つの角の大きさをひいて求めます。
③ 二等辺三角形の2つの角の大きさは等しいことを用いて求めます。
④ ① 右の図で、㉔の角度は、 $180 - 130 = 50$ で、50°です。
⑤ 四角形の4つの角の大きさの和は360°ですから、360° から、わかっている3つの角の大きさをひいて求めます。



最終チェック8 /

① 下の図の㉔の角度を計算で求めましょう。



式

式

答え ()

答え ()

図形 9 正多角形と円

46
ページ

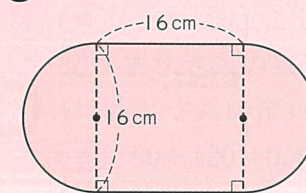
- ① ①正六角形 ②正五角形 ③正三角形
④正八角形
② ①式 $360 \div 5 = 72$ 答え 72°
②式 $(180 - 72) \div 2 = 54$ 答え 54°
③ ①円周 ②円周率
④ ①式 $6 \times 3.14 = 18.84$ 答え 18.84cm
②式 $4 \times 2 \times 3.14 = 25.12$ 答え 25.12cm
⑤ ①式 $10 \times 3.14 \div 2 + 10 = 25.7$ 答え 25.7cm
②式 $12 \times 3.14 \div 2 \times 2 + 12 = 49.68$ 答え 49.68cm

ポイント

- ② ① 円の中心のまわり(360°)を5等分した大きさです。
④ 円周 = 直径 × 円周率(3.14)
円周率はふつう3.14を使います。
⑤ ① 円周の半分に直径をたします。

最終チェック9 /

① 下の図のまわりの長さを求めましょう。



式

答え ()

数
1 整数と小数 54 ページ

- ① (左から)①9, 1, 4 ②1, 3, 2, 5
③2, 8, 6, 7
- ② ①41.5 ②93 ③6010
- ③ ①5.26 ②1.8 ③0.3674
- ④ ①23.5 ②8140 ③196
④0.517 ⑤0.4912 ⑥0.0635

ポイント できなかったら、ここを読んで直そう!

- ① ② 13.25は、10を1つ、1を3つ、0.1を2つ、0.01を5つあわせた数です。
- ② ③ ある数を10倍、100倍、…すると、小数点は右へ1けた、2けた、…移ります。また、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、…にすると、小数点は、左へ1けた、2けた、…移ります。
- ④ ① 2.35を10倍した数ですから、小数点は右へ1けた移ります。
- ④ 5.17を $\frac{1}{10}$ にした数ですから、小数点は左へ1けた移ります。

最終チェック1 / ここで最後のおさらい!

- ① 0.713を10倍、100倍、1000倍した数を書きましょう。
- ① 10倍 ② 100倍 ③ 1000倍
() () ()
- ② 14.9を、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にした数を書きましょう。
- ① $\frac{1}{10}$ ② $\frac{1}{100}$ ③ $\frac{1}{1000}$
() () ()

答えは24ページ

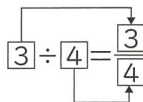
数
2 分数と小数 53 ページ

- ① ① $\frac{3}{4}$ ② $\frac{5}{9}$ ③ $\frac{7}{6}$ [$1\frac{1}{6}$]
- ② ①0.8 ②0.45 ③0.375 ④2.75
- ③ ①6 ②7 ③5
- ④ ①0.83 ②1.29
- ⑤ ① $\frac{7}{10}$ ② $\frac{39}{100}$ ③ $\frac{123}{100}$ [$1\frac{23}{100}$] ④ $\frac{201}{1000}$

- ⑥ ①< ②< ③= ④>

ポイント

- ① 整数のわり算の商は、わる数を分母、わられる数を分子とする分数で表すことができます。
- ② ③ 分数を小数や整数になおすには、分子を分母でわります。
- ④ $\frac{1}{100}$ の位までの小数にするので、 $\frac{1}{1000}$ の位を四捨五入します。
- ① $\frac{5}{6}=5\div6=0.833\cdots$ ② $\frac{9}{7}=9\div7=1.285\cdots$
- ⑤ 小数は、分母が10, 100, 1000などの分数で表すことができます。
- ⑥ ② $\frac{3}{10}=0.3$ ④ $1\frac{5}{8}=1.625$



最終チェック2 /

- ① 次のわり算の商を分数で表しましょう。
- ① $4\div7$ () ② $9\div8$ ()
- ② 次の分数を小数や整数で表しましょう。
- ① $\frac{5}{8}$ () ② $\frac{3}{1}$ ()
- ③ 次の小数を分数で表しましょう。
- ① 1.3 () ② 0.47 ()

数
3 倍数と約数 52 ページ

- ① ①× ②○ ③○
- ② ①3, 6, 9 ②12, 16, 20
- ③ ①6, 12, 18 ②24, 48, 72
- ④ ①21 ②15 ③12
- ⑤ ①1, 5 ②1, 2, 4, 8, 16
- ⑥ ①1, 2, 4 ②1, 3, 9
- ⑦ ①3 ②8 ③15

ポイント

- ① 2でわり切れる整数を偶数、2でわり切れない整数を奇数といいます。0は偶数です。
- ② ある整数に整数をかけてできる数を、その整数の倍数といいます。
- ① 3×1 , 3×2 , 3×3 と求めます。

- ③ ④ いくつかの整数に共通な倍数を、これらの整数の公倍数といい、公倍数のうち、いちばん小さいものを最小公倍数といいます。
- ③ ① 3の倍数は3, 6, 9, 12, …で、このうち、2の倍数は6, 12, …です。これらが2と3の公倍数です。
- ④ ② 15は5の倍数ですから、5と15の最小公倍数は15となります。
- ⑤ ある整数をわり切ることのできる整数を、その整数の約数といいます。1とその整数も約数です。
- ⑥ ⑦ いくつかの整数に共通な約数を、これらの整数の公約数といい、公約数のうち、いちばん大きいものを最大公約数といいます。
- ⑥ ① 8の約数は1, 2, 4, 8です。このうち、12の約数は1, 2, 4です。

最終チェック3 /

- ① 次の各組の数の最小公倍数を書きましょう。
- ① (6, 8) ()
- ② (9, 15) ()
- ② 次の各組の数の最大公約数を書きましょう。
- ① (9, 12) ()
- ② (24, 36) ()

数
4 分数 51 ページ

- ① ① $\frac{2}{8}$ ② $\frac{6}{9}$ ③ $\frac{2}{3}$
- ② ① $\frac{1}{3}$ ② $1\frac{3}{5}$ ③ $\frac{2}{5}$
- ③ ①($\frac{3}{6}$, $\frac{2}{6}$) ②($\frac{6}{9}$, $\frac{7}{9}$)
③($1\frac{3}{18}$, $1\frac{4}{18}$) ④($\frac{15}{24}$, $\frac{14}{24}$)
- ④ ①> ②< ③>
- ⑤ ① $\frac{1}{4}$ ② $\frac{2}{3}$ ③ $1\frac{1}{2}$ [$\frac{3}{2}$] ④ $\frac{3}{4}$

ポイント

- ① 分母と分子に同じ数をかけても、同じ数でわっても、分数の大きさは変わりません。
- ② 分母と分子をそれらの最大公約数でわると、1回で約分できます。
- ③ 共通の分母は、①6, ②9, ③18, ④24です。

- ④ 2つの分数を通分して比べます。
- ① $\frac{3}{4}=\frac{15}{20}$, $\frac{3}{5}=\frac{12}{20}$ ② $\frac{5}{6}=\frac{15}{18}$, $\frac{8}{9}=\frac{16}{9}$
- ⑤ 1時間=60分、1分=60秒から考えます。
- ① $15\div60=\frac{15}{60}=\frac{1}{4}$ (時間)
- ③ $90\div60=\frac{90}{60}=\frac{3}{2}=1\frac{1}{2}$ (時間)
- ④ $45\div60=\frac{45}{60}=\frac{3}{4}$ (分)

最終チェック4 /

- ① 次の分数を約分しましょう。
- ① $\frac{6}{8}=\frac{3}{4}$ ② $\frac{12}{20}=\frac{3}{5}$ ③ $1\frac{30}{45}=\frac{11}{3}$
- ② 次の()の中の分数を通分しましょう。(共通の分母は、2つの分母の最小公倍数にしましょう。)
- ($\frac{5}{12}$, $\frac{4}{9}$) (,)

計算
5 小数のかけ算 50 ページ

- ① ①0.8 ②18
③0.35 ④2.4
- ② ①25.2 ②707.4
③40.75 ④41.16
- ③ ①1.44 ②21.66
③30.875 ④3.552
- ④ ①4.9 ②34.2
③3.66 ④1.8
- ⑤ ①0.72 ②0.96
③0.492 ④0.2576
- ⑥ ①

ポイント

- ① 整数×小数の計算は、かける数の小数を整数になおして計算します。
- ② 整数に小数をかける筆算は、整数のかけ算と同じように計算して、かける数にそろえて積の小数点をうちます。
- ③ ④ ⑤ 小数をかける筆算は、小数点がないものとして計算して、かけられる数とかける数の小数部分のけた数の和と同じだけ、右から数えて積の小数点をうちます。

③ ②
$$\begin{array}{r} 5.7\cdots \\ \times 3.8\cdots \\ \hline 456 \\ 171 \\ \hline 21.66\cdots \end{array}$$
 ④ ②
$$\begin{array}{r} 7.6 \\ \times 4.5 \\ \hline 380 \\ 304 \\ \hline 34.20 \end{array}$$

- 1 (1)イ (2)ウ (3)エ (4)ア
- 2 (1) Can (2) can't
- 3 (1) I can play the guitar.
(2) I can't sing well.

読まれた英語(やく)

- 1 (1) I can play the piano.
(わたしはピアノをひくことができます。)
- (2) I can't swim well.
(わたしはじょうずに泳ぐことができません。)
- (3) Can you run fast? — Yes, I can.
(あなたは速く走ることができますか。—はい、できます。)
- (4) Can you cook well? — No, I can't.
(あなたはじょうずに料理することができますか。—いいえ、できません。)
- 2 (1) Can you jump high? — Yes, I can.
(あなたは高くジャンプすることができますか。—はい、できます。)
- (2) Can you play tennis well? — No, I can't.
(あなたはじょうずにテニスをすることができますか。—いいえ、できません。)
- 3 (1) I can play the guitar.
(わたしはギターをひくことができます。)
- (2) I can't sing well.
(わたしはじょうずに歌うことができません。)

ポイント

- 1 できることやできないことについて言う文です。
- (1)できることを言っています。
- (2)できないことを言っています。
- (3)(4)できることをたずねる文と、答える文です。
- 2 (1)できることをたずねる文です。
- (2)絵を見ると、女の子はテニスがじょうずにできないことがわかります。

- 1 (1)イ (2)ア (3)イ (4)ア
- 2 (1) Where (2) under
- 3 (1) My hat is on the bed.
(2) Where is my bag?

読まれた英語(やく)

- 1 (1) My cat is by the window.
(わたしのネコはまどのそばにいます。)
- (2) My racket is on the bed.
(わたしのラケットはベッドの上にあります。)
- (3) Where is my notebook?
— It's under the table.
(わたしのノートはどこですか。—それはテーブルの下にあります。)
- (4) Where is my pencil case? — It's in the box.
(わたしの筆入れはどこですか。—それは箱の中にあります。)
- 2 (1) Where is my ball?
(わたしのボールはどこですか。)
- (2) It's under the desk.
(それはつくえの下にあります。)
- 3 (1) My hat is on the bed.
(わたしのぼうしはベッドの上にあります。)
- (2) Where is my bag?
(わたしのかばんはどこですか。)

ポイント

- 1 ものなどがある場所を言う文です。絵をよく見ながら注意して聞きましょう。
- (1)(2)ものと場所を表す英語に注意して聞きましょう。byは「～のそばに」、onは「～の上に」という意味です。
- (3)(4)もののある場所をたずねる文と、答える文です。underは「～の下に」、inは「～の中に」という意味です。

- 1 (1)ア (2)イ (3)イ (4)ア
- 2 (1) I can run fast.
(2) I want a watch.
- 3 (1) Yes, do
(2) baseball

読まれた英語(やく)

- 1 (1) Where is my ball? — It's by the desk.
(わたしのボールはどこですか。—それはつくえのそばにあります。)
- (2) She is Sakura. She is good at singing.
(かのじょはサクラです。かのじょは歌うのが得意です。)
- (3) I'm Kana. I'm hungry.
(わたしはカナです。わたしはおなかをすいています。)
- (4) I'm Jun. I can swim well.
(わたしはジュンです。わたしはじょうずに泳ぐことができます。)
- 2 I'm Riku. (1) I can run fast. (2) I want a watch.
(わたしはリクです。(1)わたしは速く走ることができます。(2)わたしはうで時計がほしいです。)
- 3 (1) Do you like cats? — Yes, I do.
(あなたはネコが好きですか。—はい、好きです。)
- (2) Can you play tennis well? — No, I can't. But I can play baseball.
(あなたはじょうずにテニスができますか。—いいえ、できません。でもわたしは野球ができます。)

ポイント

- 1 (1)ボールがどこにあるかたずねられて、つくえのそばにあると答えています。
- (2)人をしょうかいする文です。名前と、得意なことを言っています。
- (3)自分の名前と、今の状態を言っています。
- (4)自分の名前と、できることを言っています。
- 2 自こしょうかいする文です。名前を言ったあと、(1)はできること、(2)はほしいものを言っています。
- 3 (1)絵を見ると、女の子はネコが好きだということがわかります。
- (2)絵を見ると、女の子は野球ができることがわかります。

ポイント

- ② 小文字は、上に出るb, d, f, h, k, l, tや、下に出るg, j, p, q, yなどに注意しましょう。
- ③ 絵の下文字を見て、同じ形になるようにていねいに書きましょう。

英語の文

3 あいさつ

62 ページ

- ① (1)イ (2)エ (3)ア (4)ウ
- ② (1) Hello (2) afternoon (3) Hi. (4) Goodbye.

読まれた英語(やく)

- ① (1) Good morning. (おはようございます。)
(2) See you. (またね。)
(3) Good evening. (こんばんは。)
(4) Good night. (おやすみなさい。)
- ② (1) Hello. (こんにちは。)
(2) Good afternoon. (こんにちは。)
- ③ (1) Hi. (こんにちは。)
(2) Goodbye. (さようなら。)

ポイント

- ① いろいろな場面や時間帯のあいさつの文です。絵をよく見て聞きましょう。
- ② 英語の文は、最初の文字を大文字にしましょう。
- ③ 出会ったときのあいさつと、お別れをするときのあいさつです。文のはじめは大文字にしましょう。

英語の文

4 I'm Saki. I'm happy.

61 ページ

- ① (1)イ (2)ア (3)ア (4)イ
- ② (1) I'm (2) tired (3) I'm Ren. (4) I'm hungry.

読まれた英語(やく)

- ① (1) I'm Mei. (わたしはメイです。)
(2) I'm happy. (わたしは幸せです。)
(3) I'm Shun. (わたしはシュンです。)
(4) I'm busy. (わたしは忙しいです。)
- ② (1) I'm Yoko. (わたしはヨウコです。)
(2) I'm tired. (わたしはつかれています。)
- ③ (1) I'm Ren. (わたしはレンです。)
(2) I'm hungry. (わたしはおなかがすいています。)

ポイント

- ① 自こしょうかいの文です。
(1)(3)自分の名前を言っています。よく聞いて、聞こえた名前と合うほうの絵を選びましょう。
(2)(4)自分の気分や状態について言っています。
- ② Iはいつでも大文字で書きます。
- ③ (1) 名前は最初の文字を大文字にしましょう。

英語の文

5 I like soccer. I have a ball.

60 ページ

- ① (1)ア (2)イ (3)イ (4)ア
- ② (1) like (2) want (3) I like tennis. (4) I have a racket.

読まれた英語(やく)

- ① (1) I like pizza. (わたしはピザが好きです。)
(2) I have a watch. (わたしはうで時計を持っています。)
(3) I don't like coffee. (わたしはコーヒーが好きではありません。)
(4) I want a dog. (わたしはイヌがほしいです。)
- ② (1) I like red. (わたしは赤が好きです。)
(2) I don't want a cap. (わたしはぼうしはほしくありません。)
- ③ (1) I like tennis. (わたしはテニスが大好きです。)
(2) I have a racket. (わたしはラケットを持っています。)

ポイント

- ① (1)(2)(4)好きなものや、持っているもの、ほしいものを言っています。
(3)好きではないものを言っているの、注意

して聞きましょう。

- ② (1)好きなものを言っています。
(2)ほしくないものを言っています。
- ③ 女の子が自こしょうかいしています。好きなものや持っているものを言っています。

英語の文

6 Are you Riko? Do you like soccer?

59 ページ

- ① (1)ウ (2)ア (3)イ (4)エ
- ② (1) Are (2) Do (3) Are you busy? (4) Yes, I do.

読まれた英語(やく)

- ① (1) Are you Misaki? — Yes, I am. (あなたはミサキですか。—はい、そうです。)
(2) Do you like dogs? — No, I don't. (あなたはイヌが好きですか。—いいえ、好きではありません。)
(3) Are you hungry? — No, I'm not. (あなたはおなかがすいていますか。—いいえ、すいていません。)
(4) Do you have an umbrella? — Yes, I do. (あなたはかさを持っていますか。—はい、持っています。)
- ② (1) Are you sad? — No, I'm not. (あなたは悲しいですか。—いいえ、悲しくありません。)
(2) Do you want a new racket? — Yes, I do. (あなたは新しいラケットがほしいですか。—はい、ほしいです。)
- ③ (1) Are you busy? (あなたは忙しいですか。)
(2) Do you like soccer? — Yes, I do. (あなたはサッカーが好きですか。—はい、好きです。)

ポイント

- ① 相手について質問する文と、答える文です。
(1)女の子の名前はミサキです。
(2)男の子はイヌが好きではありません。
(3)男の子はおなかがすいていません。
(4)女の子はかさを持っています。
- ③ (2)質問は「あなたはサッカーが好きですか。」という意味です。絵の人になったつもりで「はい、好きです。」と答えましょう。

英語の文

7 He is Shota. He is a singer.

58 ページ

- ① (1)ア (2)イ (3)イ (4)ア
- ② (1) He is (2) mother (3) He is my brother. (4) He is good at baseball.

読まれた英語(やく)

- ① (1) She is Yui. She is a soccer player. (かのじょはユイです。かのじょはサッカー選手です。)
(2) He is my father. He is a vet. (かれはわたしの父です。かれはじゅう医です。)
(3) She is my grandmother. She is good at cooking. (かのじょはわたしの祖母です。かのじょは料理が得意です。)
(4) He is Shun. He is good at dancing. (かれはシュンです。かれはおどるのが得意です。)
- ② (1) He is Haruto. (かれはハルトです。)
(2) She is my mother. (かのじょはわたしの母です。)
- ③ (1) He is my brother. (かれはわたしの兄[弟]です。)
(2) He is good at baseball. (かれは野球が得意です。)

ポイント

- ① 人をしようかいする文です。
(1)(2)は職業などを表す英語に注意して聞きましょう。
(3)おばあさんが得意なことを言っています。
- ② (1)IやyouとHeの区別に注意して選びましょう。
- ③ 絵の男の子をしようかいする文です。(2)は男の子が得意なものを言っています。

くもんの小学 5 年生の総復習ドリル

答えとポイント

+
【 最終チェック問題 】

国語・算数

【 先取りドリル 】

- 算数…21～18ページ
- 国語…15～17ページ

英語

40 ~ 36 ページ

このページからはじまります。

算数

35 ~ 24ページ

35ページからはじまります。

國語

1 ~ 12 ページ

反対側からはじまります。

- 英語…36ページ
- 算数…23ページ
- 理科…22ページ
- 社会…14ページ
- 国語…13ページ

① 答えが合っていたら、「できたシール」をはりましょう。

答えが合っていたら、まるをつけ、問題のところに「できたシール」(小さいシール)をはりましょう。(シールだけはいってもよいです。)

② まちがえたら、ポイントを読んで、正しく直しましょう。

まちがえたところは、ポイントをよく読んで、もう一度やってみましょう。

英語は、読まれた英語(やく)で音声の英文とそのやくがわかります。

英文の内容を確にんしましょう。

正しく直せたら「できたシール」をはりましょう。

③ 全問正解になったら、「合格シール」をはりましょう。

「できたシール」を全部はれたら、

ページの上に「合格シール」(大きいシール)をはりましょう。

ページ全体に大きなまるをつけてから、シールをはってもよいです。

④ 算数と国語は、**最終チェック**で最後のおさらいをしましょう。

まちがえたところや、自信のないところは、最終チェックの問題を解いて、最後のおさらいをしましょう。答えは「答えとポイント」の最後にあります。

英語の注意点

- なぞり書きや書き写すところは、^{しょうりやく} 答えを省略しています。

算数の注意点

- [] は、ほかの答え方や、式のたて方です。

英語 64 ページ

2

(1)	a	(2)	e	(3)	h	(4)	l
(5)	m	(6)	o	(7)	p	(8)	y
(9)	B	(10)	C	(11)	I	(12)	N
(13)	R	(14)	S	(15)	U	(16)	Y

ポイント できなかったら、ここを読んで直そう！

- ① アルファベットは、お手本を見ながら、線の長さや形に気をつけて書きましょう。
- ② 大文字と小文字の大きさや形のちがいに注意して書きましょう。

英語 2 アルファベット② 63 ページ

1 A B C D E F G

H I J K L M N
O P Q R S T U
V W X Y Z

2

a b c d e f g

h i j k l m n

o p q r s t u

v w x y z

3

(1) pizza (2) banana

(3) house (4) doctor

(5) piano (6) cat

(7) girl (8) soccer